

第3期庄原市長期総合計画調査特別委員会 摘 録

1. 開催日 令和8年3月5日(木) 第1委員会室
2. 出席議員 福山権二委員長 横路政之副委員長 谷口隆明 徳永泰臣 近藤久子 五島誠 吉川遂也 國利知史 松本みのり 前田智永 岡野茂 宇山茂之 堀井慎一郎 桜田亮太 堀内富夫 木山義仁 青山学 松森潤平
3. 欠席議員 なし
4. 事務局職員 島田虎往議会事務局長 横山和昭議会事務局議事調査係長
植木佳那子議会事務局主事
5. 説明員 足羽幸宏企画振興部長 田部伸宏企画課長
安藤秀明企画課企画調整係長 山上翔大企画課企画調整係主任主事
6. 傍聴者 2名(うち議員1名)
7. 会議に付した事件

- 1 第3期庄原市長期総合計画について

午後0時58分 開 会

- 福山権二委員長 ただいまから第5回、第3期庄原市長期総合計画調査特別委員会を始めます。なお、本委員会の傍聴、録音、写真撮影を許可しております。現在の出席委員は18名です。

1 第3期庄原市長期総合計画について

- 福山権二委員長 早速、議題に入ります。2月20日の本会議で当委員会に付託された議案第46号、第3期庄原市長期総合計画基本構想及び基本計画の策定についてを議題といたします。執行者から議案に対する追加説明があればお願いします。田部課長。
- 田部伸宏企画課長 先ほど委員長からもございましたとおり、2月20日の本会議において議案上程をしております。議案上程の際には非常に簡略的な説明でしたが、それに至るまで4回の特別委員会で慎重に審議といたしますか、いろいろな御意見をいただいて、2月9日に議員全員協議会でお示したものをそのまま上程しております。本日は、追加の説明等は御用意しておりませんので、何とぞ慎重に御審議をいただければと思っております。よろしくをお願いします。
- 福山権二委員長 議案に対する追加の説明はないとのこと。委員の皆さんから質問があれば発言してください。前田委員。
- 前田智永委員 図案等、いろいろと議論があったかと思うのですが、まだ入る予定の箇所が2か所程度あったかと思えます。ここはどのようにされるのか、お伺いします。
- 福山権二委員長 答弁。田部課長。
- 田部伸宏企画課長 図案等については現在、委託事業者と作業を進めております。なお、図案のデザインや方向性については市長とも協議をしておりますが、市長からもぜひ若い職員の感性を取り入れてほしいということがございまして、庁内でアンケートをとりました。年齢階層まではとっておりま

せんが、160人ぐらいの職員から御意見をいただいていると思います。そうした意見を集約しまして、テイストは整理をしております。最終的にはデジタルでの公表という形にまずはなります。この後、予算自体は何とか確保しまして、概要版、それから学校で使っていただけるような資料も作成します。その際にも、いただいた様々な御意見を踏まえたデザインで整理をしていきたいと思っております。

○福山権二委員長 國利委員。

○國利知史委員 概要版という御説明がありましたけれども、予定としては大体どれぐらいをめどに概要版が出来上がりそうなのでしょうか。

○福山権二委員長 田部課長。

○田部伸宏企画課長 恐らく令和7年度中の発行は困難かなと思っております。令和8年度に入ってから早々に発行していきたいと思っております。

○福山権二委員長 他にありませんか。五島委員。

○五島誠委員 基本計画の中で、施策の達成を目指す指標ということで目標指標をかなり上げてらっしゃいます。これをざっと見ますと、なかなかハードルの高い目標もあれば、達成度合いのところ、言い方が難しいのですけれども、そこまで目標にする数字かなみみたいなものもあるような気がします。この目標の立て方の基本的な考え方と、厳しい目標であってもこれは必達なのだという思いがありましたら、その思いをお伺いしておきたいと思っております。

○福山権二委員長 田部課長。

○田部伸宏企画課長 指標については、まず、それぞれの施策が目指す目標といますか、姿を描いて、そこへ到達するにはこうした事業や取組が必要ではないか、その効果が表れる定量的なものを部署でしっかり精査をして上げていきたいと思いますというプロセスで整理してまいりました。全く平準化されたかと問われると、そこについては100点満点の答えにはなっていないかもしれません。こうしたものについて軽々に見直すことはよろしくないとは思っておりますが、本当の意味でのPDCAというところ、きちんと実態を捉えて、今回そもそもの課題の把握のところから、かなり力を入れてやってきたつもりであります。そうしたところで実際に立てた仮説が違うということも正直あると思っております。特に新年度からは事業のレベルで、そこはしっかり立てていきたいと思っておりますので、幾つかの事業の仮説の立て方が間違っていると、あつては余りよくないのですが、施策の考え方自体がもしかしたら違っているかもしれない。それに10年間ずっと縛られていくというのは本当の計画ではないので、基本計画でいえば5年程度で見直しをします。審議会からもゴールは柔軟にしっかり見直しをしてほしいということがありました。議決をいただいた部分ですので、軽々にこの数字をどうこうということは難しいかもしれませんが、今の時点では、ここに上げたからには必ずそこを目指していく、そうした気概で各部署ともやっていくと御理解をいただければと思います。

○福山権二委員長 五島委員。

○五島誠委員 見直しというお話がございました。やはり大事なのは、10年間ずっとそのままいくよりも、途中途中で検証や分析をしっかりと、軌道修正が必要な部分はしていくと。それが基本計画を変えて見直しをするという意味なのか、実施計画、あるいは各年度の当初予算の中でやっていくということなのか、本当に必要であれば基本計画を途中で変えることも私は必要なのかなと。先ほど、5年をめどに基本計画も見直しという考え方をお示しいただきましたけれども、どこまでの見直しというか、どこまでの追加をされるのかということを確認の意味でお伺いしておきたいと思っております。

○福山権二委員長 答弁。田部課長。

○田部伸宏企画課長 これについては、やはり議決をいただいているものですので、毎年変えるとかは正直難しいかと思えます。5年をめぐるといのは明記しておりますので、そこについてはしっかりと捉えていきたいと思っておりますが、先般、企画建設常任委員会で組織のお話をしました。その組織改編の目的の一つとして、PDCAをしっかりと回していく、そうした所管部署を持つということもお示しをしております。新年度になる前からスタートしようということで今準備をしておりますけれども、そうした機能をきちんと回していくことで、毎年、事業や施策レベルまできちんと改善につなげていくということは大事だと思っております。それが3年程度なのか、5年程度なのか、それぞれの事業にもよると思いますが、一定の中期的な目線で改善をしていきたいと思っております。

○福山権二委員長 質問の中で、基本計画も含めて5年とか、将来的に見直すということも考えておられるかという質問がありましたけれども。課長。

○田部伸宏企画課長 本体の3ページ下段に計画の対象期間がございます。基本計画については、中間年度の5年目に見直しを行いますと明記をしております。ここでは議決をいただく形になると思えますが、そうしたことも含めて視野に入れていると御理解いただければと思います。

○福山権二委員長 五島委員。

○五島誠委員 議決をするところまでいくような見直しまで想定があるということは分かりました。確かに、こういう大きなものを1年ごとにくらべて変えるのはよくないと私も思うのですが、一方で、これだけ社会情勢が目まぐるしく変わっていく中で、ある意味では、せめぎ合いだと思うのです。機動力を持って、柔軟に悪かったらすぐ直していく。即改善し、PDCAサイクルをしっかりと回していく。必要に応じてやっていく中で、スピード感が必要なものと、もう少し長期的な視点で見えていくもの、両方あると私は思います。その辺りはできて終わりではなくて、目標指標を達成することによって、描く将来像である安心と希望が将来につながるまちづくりの羅針盤となるように、今後進めていっていただきたいと思えます。我々議員としても、そうしたところをしっかりと注視しながらやっていきたいと思えます。もう1点聞いてみたいのは、実施計画と、それから予算にはPEACE－f u l lを位置づけて、この基本計画を達成するために必要なものであると。今年から始まるということなのだと思うのですが、一方で、このPEACE－f u l lの中身を見てみると、今までずっと市長がおっしゃってこられた、今までの延長線上にはないところであるとか、縦割りを越えた横断的な取組であるとか、そうしたものをしっかりと打ち出されているわけです。考え方によっては、基本計画の段階においてPEACE－f u l lも位置づけて、そうした考え方でこれから庄原市はやっていくのだと、しっかりと議決した上でみんなで一緒にやっていきたいと思います。案外すっきりしたのではないかと思うのです。このPEACE－f u l lを基本計画ではなく実施計画にされたということをお伺いしたいと思います。

○福山権二委員長 答弁。課長。

○田部伸宏企画課長 基本計画は中期的なまちの在り方を見せるものです。PEACE－f u l lもそれに近いといえばそうなのですが、少し実験的などいいますか、調査・研究の予算が多くついているのは御承知だと思いますが、これからそうした町に向けて一歩目を進めていくというところで。逆に言えば、形に捉われないといえますか、PEACE－f u l lは少し柔軟に、それこそ事業に近いレベルでPDCAを回していくと考えております。基本計画にそこまで位置づけられればというこ

とも理解はなくはないのですけれども、性質が若干違うかなと思っております。PEACE－full 1は他の自治体との優位性をつくっていくための戦略ということで御説明しておりますが、基本計画の大きな方向性というよりも、今の状態に合った形で柔軟に対応していく、そうした施策だと思っていただければと思います。

○福山権二委員長 他にありますか。前田委員。

○前田智永委員 表紙とか形といったところも、以前一般質問でさせていただいたかと思ます。市民の方が手に取って、例えば会議でそれを用いて話ができるぐらい、市民に即した形の計画になることが望ましいのではないかということで、見た目や表紙案も少し発言をしたと思ます。どういった形になるのか、全体的な見た目といえますか。あれば教えてください。

○福山権二委員長 答弁。田部課長。

○田部伸宏企画課長 これは主観的なところになるので、同じものを見て同じように捉えられるかは分かりませんが、少し柔らかい雰囲気にはなっていると思ます。捉え方についてはいろいろあると思ます。今日は実物がないので説明が難しいのですが、硬めにはなっていないと。

○福山権二委員長 大きさは同じですよ、第1に。

○田部伸宏企画課長 基本的にはA4サイズです。

○福山権二委員長 ほかにありますか。岡野委員。

○岡野茂委員 配布の予定ですが、例えば概要版等は各戸配布になるとか、そこらの計画を教えてください。

○福山権二委員長 配布計画等について。田部課長。

○田部伸宏企画課長 今回は、各戸配布等は予定しておりません。二、三千部を用意して、必要に応じてお配りする形になると思ます。

○福山権二委員長 國利委員。

○國利知史委員 より多くの市民の方に見ていただくということは大切だと思うのですけれども、一方で職員さんには、例えば全職員に配布されるのか、それとも各課で集まって長期総合計画のレクチャーとか、そういったことを行うのか。やはり今後、職員さんのまちづくりの指標になるものだと思いますので、職員さんへのレクチャーなどが行われるのかどうか、お伺いします。

○福山権二委員長 答弁。課長。

○田部伸宏企画課長 まず職員については、デジタルデータで配布といえますか、共有する形になると思ます。レクチャー云々については、新採用の職員には入ったときに必ず長期総合計画ですとか、財政の話はしますので、そこでは当然やります。長期総合計画についての説明会というものは、これまで取り立ててやっていなかったのですけれども、これはどことも協議をしていないことですが、中堅若手層の研修はOJTだけでできるような状況ではありません。要は、忙しすぎてなかなか時間が取れないというところもあるので、あえて時間を確保して研修といえますか、みんなで将来をつくっていくという意識づけは必要かなと思ます。そういったところで、しっかり啓発といえますか、思いを広げていきたいと思っております。

○福山権二委員長 他にありますか。

○青山学委員 各戸配布がない、考えていないということだったのですが、ホームページの公開はもちろんされるという認識でよろしいでしょうか。

○福山権二委員長 答弁。課長。

○田部伸宏企画課長 ホームページでは公開します。

○福山権二委員長 青山委員。

○青山学委員 まだ決まっていなければ申し訳ないのですが、市長のページで、長期総合計画はこうですよとアピールとして出すのか、別のページでぱっと出すのか、どちらなのでしょう。

○福山権二委員長 答弁。課長。

○田部伸宏企画課長 長計のページになると思います。

○福山権二委員長 他にありますか。ないようですから、以上で質問を終わります。執行者は退席をお願いします。御苦労さまでした。

[執行者 退室]

○福山権二委員長 それでは、今から討論に入りたいと思います。討論がありますか。いいですか。討論はないようですので、これから議案第46号の採決をしたいと思います。議案第46号に賛成の委員は挙手をお願いします。

[挙手する者あり]

○福山権二委員長 賛成全員ですので、議案第46号、第3期庄原市長期総合計画案は可決するものと決しました。なお、本会議における本委員会の経過、議論の報告については、正副委員長に一任をお願いしたいと思います。いいですか。それではそのように決定いたします。以上で第5回、第3期庄原市長期総合計画調査特別委員会を閉会いたします。ありがとうございました。

午後1時21分 閉 会

庄原市議会委員会条例第30条の規定により、ここに署名する。

第3期庄原市長期総合計画調査特別委員会

委員長